



2 手首の位置を決めてから手のアタリをとります。こうすると「手がうまく口もとに合わない」という悩みを防げます。

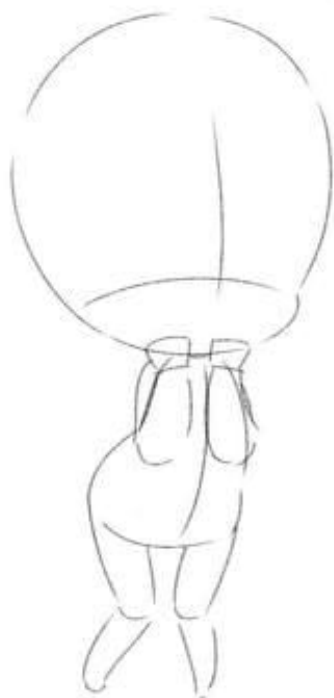
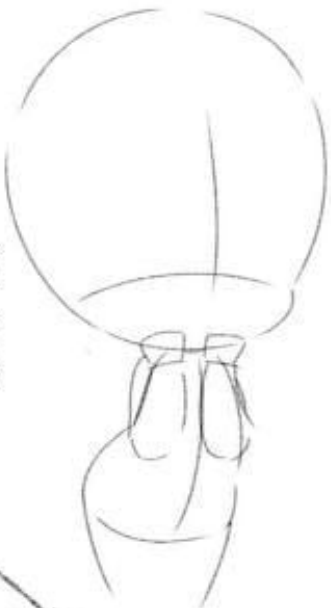


3 手から降ろすように腕を描きます。わきを締めて腕を体の内側に寄せていると、内にこもった喜びの印象に。

4 肩のラインを描きます。このアングルでは右肩のみ見えます。



5 お尻の丸みからつながるように閉じた足のアタリを取ります。足がそろっているとポーズが少し地味なのでもうひと工夫。



6 右足をちょっと跳ねさせ、足もとにも喜びの気持ちを表します。



ラフの完成!

大きな帽子やアクセサリでアクセントをつけて仕上げます。完成イラストはP129。